

# 機器仕様書

## 1. 概要

本仕様書は、大阪府立中河内救命救急センターの非常用放送設備を更新するにあたり、その機器の仕様を示すものである。

## 2. 要求事項

- ・更新する防災アンプ装置及びリモコン装置は、現行消防法に則った仕様のものとする。
- ・既存のラック型防災アンプ（TOA(株) FS-971）のキャビネットラックは再利用するものとし、新規の防災アンプは既存キャビネットラックに収納すること。また、将来増設する可能性があるため、BGM用の棚を設置すること。
- ・既存音源をコピーして収録すること。（オルゴール等3曲）
- ・防災アンプは既存設備同様に、火報受信機との連動を行ない、適切に非常放送が行なえるように設定及び試験をすること。（設定・試験作業はメーカーによるものとする。）
- ・1階受付に卓上型リモートマイクを設置し、防災センターに移動することなく、サイン放送、院内放送を行うことができること。（配線は新規に敷設する）
- ・所轄消防署と日程を打合せた上、消防検査を受けるものとする。
- ・既設品については撤去後、適切な処分を行なうこと。
- ・その他、関連法規を遵守して設置すること。
- ・

## 3. 機器の仕様と数量

### 【機器明細】

- ・ラック型非常放送アンプ 20局 360W × 1  
（参考機種：TOA(株) FS-2500 シリーズ）
- ・卓上型リモートマイク × 1  
（参考機種：TOA(株) RM-200F+EV-20R+AD-246）